

福山駅北口スクエア整備事業

福山駅北側では、歴史・文化・景観などを積極的に保存・発信するとともに、福山城公園などの公共空間を活用し、市民が日常的・非日常的に利用できる空間を形成するため、福山城天守のリニューアルやライトアップ、樹木整備等、計画的な整備に取り組んでいる。

その取組の中で、福山城へと人々をいざなう駅北側の玄関口にふさわしい空間へと転換するため整備を実施していた「福山駅北口スクエア」が7月13日に完成。また、スクエア整備に合わせて噴水彫刻のポンプや照明も修繕し、日没後には幻想的なライトアップを行っている。

8月13日の福山夏まつり2022二上りおどり大会や、8月27日の福山城400年博オープニングイベント開幕祭の会場となり多くの人々が訪れ、憩いとにぎわいの空間として利用された。

特徴

- ・芝生広場やばら花壇を整備した駅周辺の新たな憩いの場
- ・車道と広場の段差を解消することで、イベント時に一体的に利用できるスペース
- ・ばらのアーチ越しに福山城が望める撮影スポット



ばらのアーチと福山城



福山夏まつり2022



公園内噴水のライトアップ